

中学生の主張大会 ～富士見台中学校～

12月13日(土)の午後、きゅりあん小ホールにて「第25回品川区中学生の主張大会」が開催されました。富士見台中の代表として8年生の上西園彩咲さんが発表を行いました。テーマは「戦争とスポーツ」です。上西園さんは新体操の選手として、学生の日本代表でブルガリアの世界選手権大会に参加した体験から考えたことを発表しました。ロシアやベラルーシの上西園さんの憧れの新体操の選手が、国の紛争のために選手の出場が禁止されたり、大会で優勝したウクライナの選手が泣きながら優勝のことでなくウクライナの平和を訴えていたり、世界選手権のときに紛争の影響で帰国が危ぶまれる恐怖を経験したことなどをもとに、戦争をなくすために自分には何が出来るかを考えたことの発表でした。聴く人の心の中に伝わる素晴らしい発表でした。

司会者の田才くるみさん、梅田淳之介さんの二人が、品川学園の生徒と協力して司会進行に携わりました。中学生の吹奏楽部の演奏に田才さんが感想をアドリブで述べたり、梅田さんが表彰の介添えを臨機応変に対応したり、二人とも大変良く頑張って会の進行を支えてくれました。

審査の結果、上西園さんは「審査員特別賞」を受賞しました。講評では普通の中学生では経験できない体験を通して、戦争や平和に対して考えを深めた発表を讃えていただきました。

中学生の主張大会は区中学校および義務教育学校の全15校から代表が集まり、それぞれ中学生の特色がある素晴らしい発表をしていただきました。会を主催した青少年対策委員会の皆様には感謝を申し上げます。(富士見台中学校副校長 篠塚史哉 記)



発表者の上西園さん



中学生の主張大会 ～伊藤学園～

令和7年12月13日(土)、「第25回品川区中学生の主張大会」が品川区立総合区民会館「きゅりあん」にて開催され、伊藤学園からは、8年生の市川幸之介さんが参加しました。

市川さんは「変化」をテーマに、時代とともに変わっていく世の中、自分自身が変わっていくこと、「変化」していくことへの感情を体験をふまえて語りました。変化することには、不安や恐怖もある、それでも変化を前向きにとらえ、恐れず前に進んでいこうという決意を主張しました。

この日の発表のために、自分自身と向き合い、考えをまとめ、主張を伝えるための工夫を重ね、伝えたいこと、主張したいことの熱意が伝わるようなスピーチとなりました。主張大会当日はたいへん堂々とした発表で見事「優秀賞」を受賞しました。市川さんは、大会参加後の感想として「自信や成長につながり、また、原稿作成の段階で、自分が普段何を考えているかを見つめ直す機会になり、非常によい経験になりました。」と述べてくれました。他校の参加者も気持ちのこもった主張を展開しました。中学生の瑞々しい感性、それぞれの主張を懸命に伝えようとする姿勢に深い感銘を覚えた一日となりました。(伊藤学園教諭 佐藤美香 記)

今年もやります!!庚塚小学生路地マラソン

日時:令和8年3月8日(日)10時から受付開始 雨天順延:令和8年3月15日(日)
スタート:11時 集合場所:鹿島庚塚児童遊園
参加資格:庚塚町会内及び近隣在住の小学生 (井上 記)



伊藤小学校 学芸会



11月15日(土)、学芸会が本校体育館で行われました。

学芸会の準備というのは、4月1日より始まります。担当する学年学級が決まると、教員たちはこんなふうに進めていきたいな、この演目はどうだろう・・・と学年の教員と打ち合わせを行っていきます。子どもたちと1学期を過ごしていく中で、だんだんと明確になっていきます。2学期が始まり、本格的に子どもたちと教員が学年を単位として全員で話し合い、協力し合いながら練習に励んでいます。音楽科・図画工作科の教員とも打ち合わせを重ねます。



3年に一度の学芸会、代表委員会が発表したスローガンは、「あなたの劇でイメージ超える」学芸会。役の違いはあっても、一人一人がメインキャスト。今回の学芸会も子どもたち一人一人が力を合わせ、一つのステージをつくり上げ、大勢の方に披露するチャレンジの場となりました。発表全てにあたたかい拍手が寄せられ、子どもたちの自信につながりました。

鑑賞された方から、「一人一人の個性が光ってとても素晴らしい舞台でした。」「家でも練習するくらい楽しみにしていた学芸会。舞台上で生き生きとした姿が見られ嬉しかったです。」と感想をいただきました。

子どもたちの精一杯のステージを見守っていただき、改めて感謝申し上げます。

(伊藤小学校副校長 上野美智恵 記)

伊藤学園 コミュニティスクール(CS)について

地域と学校をつなげ、「地域とともにある学校づくり」を進めていくコミュニティスクール(CS)が導入され、「学校と地域をつなぐパイプ」役として、伊藤学園に学校地域コーディネーターが配属されて10年になります。現在2名で1年生から9年生までの学校で行われる教育活動の充実に向けて、学校支援のコーディネートを行っています。PTAや「いとがく支援ボランティア」に登録いただいた保護者の皆様、学校支援ボランティア、地域や町会の皆様に、学校の様々な教育活動の行事にボランティアとしてご協力いただいています。

ボランティアにご協力いただいている行事としては、3年生 自転車安全教室・3年～4年生 茶道教室・1年～4年生 低学団遠足・2年生 町探検・1年～2年生「日本の文化伝統に親しむ日」昔遊び・6年生 家庭科調理実習・8年生 ファイナンスパークなどありますが、他には、図書館見守りボランティアや未来塾の地域指導員などの活動もあります。

また、2年生の町探検や、8年生の職場体験などの課外活動では、ご協力いただける店舗・事業所にコンタクトを取り、児童や生徒が訪問・体験できるよう、コーディネートしています。



茶道教室



自転車安全教室

多大な皆様のご支援ご協力により、学校教育活動が充実して行われていますことに、心より感謝申し上げます。今後とも学校と地域をつなげ「地域とともにある学校づくり」を目指して活動してまいりたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

(伊藤学園学校地域コーディネーター 久保田千晶 記)

中止のお知らせ

2月8日(日)に開催を予定していた地区委員会事業「原りんびつく」は、衆議院選挙の実施に伴い、中止となりました。また来年度実施の際は、ぜひお越しください。



※品川区のホームページでカラー版と既刊をご覧くださいませ。

